



きっかけ

2011年3月11日に起きた東日本大震災。沢山の命と故郷・家・風景、全てを地震と津波が奪い去っていきました。半年を過ぎた今もお震災の被害が続く中、緊急のフェイズは乗り越えた感もありますが、まだまだ課題は山積みであり、現地の方の苦勞・悩み・心身の疲れは想像しがたい状況です。

私自身は、4月9日から1週間ほどYouth for 3.11のボランティアプログラムに参加し宮城県南三陸町でのボランティア活動を経て、同17日につくばに戻ってきました。現地の状況を目の当たりにし、“長期的な支援の必要性”を感じ、筑波大学でも継続した活動をしていきたい、という想いから団体を立ち上げました。

団体概要

Tsukuba for 3.11は東日本大震災の被災地復興・被災者支援のために、筑波大学の学生で組織された団体です。『被災者支援・被災地復興の長期的サポート』という目的の下、『学生の実現する未来への復興支援』をコンセプトにした活動を行っています。今現在(10月5日執筆時点)、約10名の運営メンバーと約140名の方々からML登録していただいています。

活動内容・実績

1. ボランティアプログラムへの参加者募集

- ・Youth for 3.11 (1週間プログラム)
- ・NPO コモンズ (日帰りプログラム)
- ・サマーキャンプなど

上記プログラムや気仙沼プログラムなど、各種ボランティアに延べ70名近い学生が参加しています。

2. 学内イベント開催

(活動報告・シンポジウム・交流会)

活動報告会を通して、現地の状況や活動で感じたことを共有します。シンポジウムでは、様々な方からの情報提供を通して幅広い知見を共有します。交流会では、ボランティア同士の交流でネットワークを構築し、次の活動につなげていきます。これまでに活動報告会・シンポジウム・交流会を計7回実施しました。また、ブログでの活動報告も行っております。

ここでは、8月9日～11日に行われた『サマーキャンプinつくば』についてご紹介します(活動の詳細はブログに掲載)。原発事故の影響により、福島県の子供達は室外での活動を控えている状況であります。相対的に放射線濃度の低いつくばに子供達をお招きし、目一杯遊んでもらおう、という主旨で行われたイベントです。つくば市市民活動センターや筑波学院大学、地域のNPOと協力しながら企画・実行しました。また、つくば市や筑波大学からもご支援いただき、バスや宿舎を提供していただきました。

いわき市の小学校4年生～6年生を対象に募集をかけ、34名の子ども達が参加しました。募集は300名近い方から応募があったというので驚きです。それだけ、現地にはニーズがあるということも明らかになりました。

筑波大学からは20名程の学生にボランティアに参加していただきました。子ども達と3日間寝食や活動をともしてもらいました。

現地でのボランティアだけでなく、つくばでできる支援もあります。企画・実行は簡単ではありませんが、今後もこういった活動をおこなっていきたくと考えています。



サマーキャンプの筑波山登山にて



写真中央のオブジェは、気仙沼の方々をお願いして書いていただいた船の形をしたメッセージカードを受け、会場で魚の形をしたメッセージカードに会場された方に記入をしていただき、一つの絵に仕上げました。寄せられたメッセージは、気仙沼に届け、現地の方々にご覧いただく予定です。ご協力ありがとうございました。

今後の展開について

先日、Tsukuba for 3.11では気仙沼チームが立ちあげられました。リーダーの水落さん（資源3年）を中心に今後様々な活動・支援を行って行く予定です。メンバーが7月中旬から現地に足を運び、現地のボランティア団体や現地住民の方々との交流を行っています。気仙沼とつくばの間で長期的な支援・交流を実現していけるように、今後具体的なプログラムや参加希望の方向けの説明会・ワークショップを開催していきます。

この他にも、いわき市でのプログラム、つくば市内でのプログラムなども今後展開していく予定です。

現地の方と一緒に、コミュニティ構築や街づくり、イベント企画など沢山の支援・活動を実現できる可能性があります。学生のみなさんの発想と力が必要となってきます。ぜひ、みなさんの積極的な参加をお待ちしております。

参加の仕方

- ・MLに登録する (<http://ow.ly/4KRBt>)
- ・各種ツールからの情報を受け取る
- ・イベントに足を運ぶ
- ・参加者や運営メンバーとの交流
- ・現地での活動に参加する

まずは学内イベントに参加して震災ボランティア関係で活動している方と話をしてみてください！沢山の気付きが得られると共に、活動している方からのリアルな声が聞けます。

お知らせ

Tsukuba for 3.11では、ML以外にも各種ツールで情報発信しています。まだまだ充実しているとは言えませんが、今後コンテンツを充実させていきますので、ぜひご覧ください。

メール : tsukubafor311@gmail.com
 HP : <http://tsukubafor311.jimdo.com/>
 ブログ : <http://profile.ameba.jp/tsukubafor311/>
 Twitter : @tsukubafor311
 Facebook : Tsukuba for 3.11
 ML登録 : <http://ow.ly/4KRBt>

最後に

4月19日の団体立ち上げ時の手続きから現在に至るまで、T-ACTフォーラムの榎村先生と半田さんには大変お世話になっております。また、沢山の学生や社会人の方々からのご協力・ご支援・ご助言のおかげで今日まで活動を進めていくことができました。この場を借りて御礼申し上げます。

今後も長期のスパンでの支援・活動を実現できるよう努めてまいりますので、今後とも宜しく願い致します。



Tsukuba for 3.11
運営メンバー